

だれもが楽しめる公園を目指して
「ユニパーク航空公園」の取組について

中村 幸太郎

公益財団法人埼玉県公園緑地協会
所沢航空記念公園管理事務所 所長

所沢航空記念公園

C-46から航空発祥記念館を望む

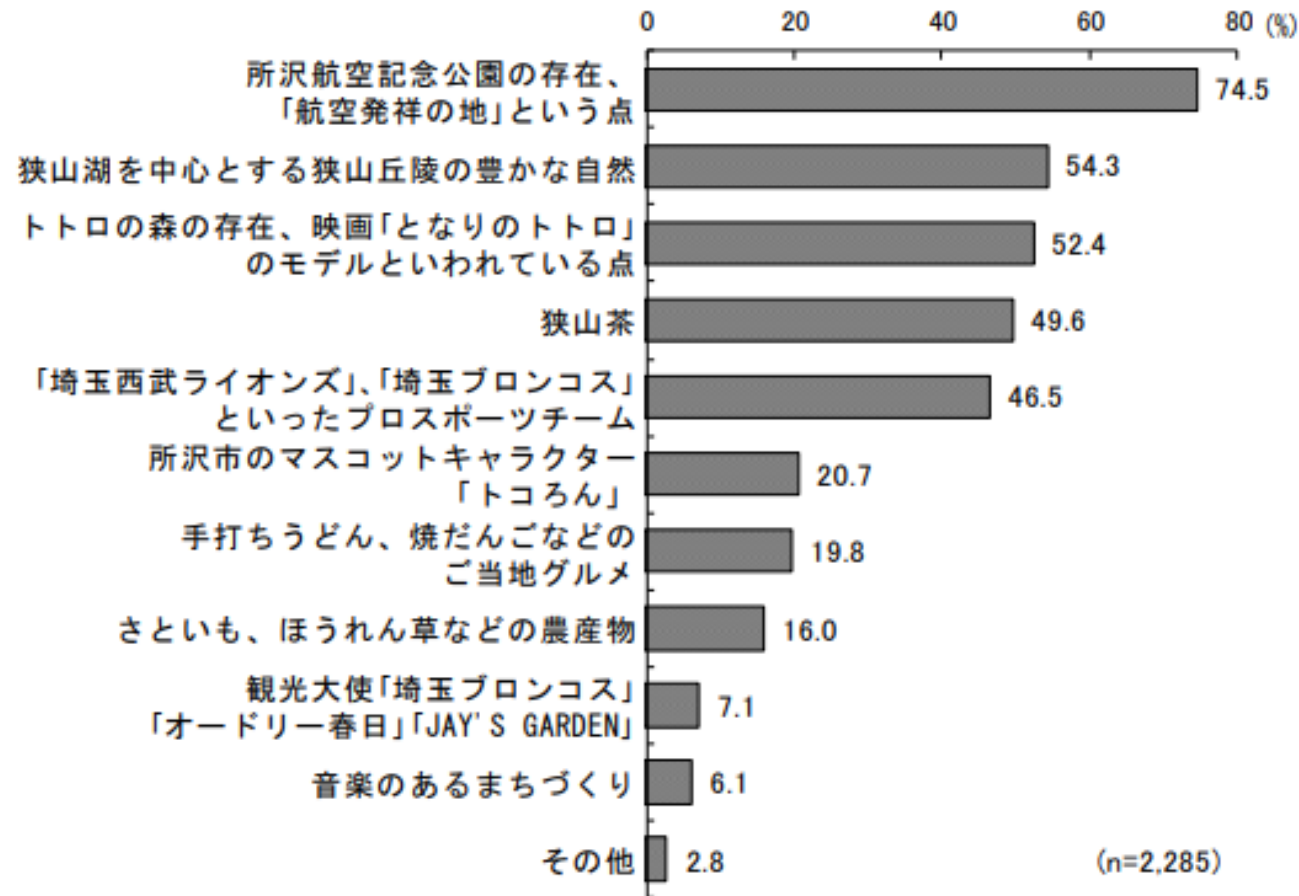


日本の航空発祥の地、所沢。昭和46年に返還された米軍基地の跡地に造られた約50haの広大な面積の広域公園。

園内には飛行機の仕組みが学べる所沢航空発祥記念館をはじめ、人工芝運動場、テニスコート、野球場などの運動施設のほか、野外ステージ、茶室、日本庭園などがあり、県西部のスポーツ・文化の交流拠点となっている。

市民が誇りに思う観光資源 1位～所沢航空記念公園～

問 20 あなたが、誇りに思う所沢市の観光資源は何ですか。(〇はいくつでも)



- 1位 航空公園 (回答率75%)
- 2位 狭山丘陵 (54%)
- 3位 となりのトトロ (52%)
- 4位 狭山茶 (50%)
- 5位 埼玉西武ライオンズ (47%)

所沢航空記念公園の管理運営について

埼玉県から指定管理を受けて、以下の三者JVにより管理運営

公益財団法人 埼玉県公園緑地協会 : 公園を管理運営

公益財団法人 日本科学技術振興財団 : 航空発祥記念館を管理

一般社団法人 埼玉県造園業協会 : 園内の樹木を管理

ユニパーク航空公園 開催まで

・公園が抱える課題

- ① 多くの皆さんに御来園いただき、楽しんでいただける公園にしたい
- ② 利用が少ない野外ステージの稼働率を高めたい

→ 航空公園でユニバーサルスポーツの活動実績のある鮎川さんに協力をいただき、既存の施設(野外ステージ)を活用して公園管理事務所の主催事業として、令和5年5月に開催することを決定

ユニパーク航空公園 概要について

- ・ 目的

年齢、性別、障がいの有無などに関係なく、誰もが楽しめるスポーツやレクリエーションプログラムを、野外ステージを活用して行い、地域住民の新たなコミュニティづくりの場をつくとともに、公園施設の認知度及び稼働率の向上を図る

埼玉県営の公園で、公園が主催して同様の取り組みを行っている事例はありません。

ボッチャ



パラリンピックの正式種目にも採用されています

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに自分のボールをどれだけ近づけるかを競う競技です

モルック



モルックと呼ばれる
木製の棒を投げて、
スキットルと呼ばれ
る木製のピンを倒し
ます

倒れたピンの本数や
ピンの数字が得点と
なり、先に50点に
到達した方が勝ちと
なります

卓球バレー



木の板を使って音が
鳴るピンポン玉を打
ちます

バレーボールのよう
に「イチ・ニ・サン」
でネット下を通過さ
せて相手コートに返
球します

棒サッカー



一列に並んで座り、
ゴールを目指して
ボールを棒で打合い
得点を競います

棒を高く振り上げた
り、椅子から立ち上
がると反則になりま
す

ユニパーク航空公園 令和5年度実績

【会 場】 野外ステージ

【競 技】 ボッチャ、モルック、卓球バレー、棒サッカー

【日 時】 日曜日（全20回）午前10時から午後3時まで

【参加費】 大人1000円 中学生以下500円

【主 催】 所沢航空記念公園管理事務所

【企画・協力】 鮎川福祉デザイン事務所

【主な実績】

- ・ 参加者数 276名（ボランティア107名） ※ 19回目終了時点
- ・ 参加費収入 98,000円
- ・ 野外ステージ稼働率 令和4年度 13.9% → 令和5年度 28.4%（見込）

ユニパーク航空公園の特色

- ・ 多様な参加者・ボランティアの参画

幼児、小中学生、高校生（筑波大付属坂戸高校、所沢高校）、
大学生（多摩美術大）、高齢者、車いすの方、障害のある方 など

※障害のある方が、運営スタッフとしてボランティアで参加していること
がユニパークの特徴

- ・ 各方面の団体との連携

国立障害者リハビリテーションセンター病院、県立特別支援学校、
所沢市障害福祉課、社会福祉法人所沢市社会福祉協議会、
公益社団法人所沢青年会議所、生活協同組合コープみらい、
狭山カーレットクラブ、宝月 など（敬称略）

ユニパーク航空公園 来年度への課題

- 参加者数の増加

今年度はSNSでの発信、近隣の小学校や特別支援学校にチラシを配布、所沢市広報「ところざわ」や生涯学習広報「翔びたつひろば」に掲載、園内放送、公園イベントや茶室「彩翔亭」で案内などを実施
→ 参加者数の増加につながる効果的な広報の実施が課題

- 各方面との連携の推進

これまで公園とのつながりがあまりなかった団体等との連携を推進するためのノウハウの習得が課題

ユニパーク航空公園 令和6年度計画

【会 場】 野外ステージ

【競 技】 ボッチャ、モルック、卓球バレー、棒サッカー、カーレット

【日 時】 日曜日（全12回）午前10時から午後3時まで

4/14 5/5 6/9 7/7 8/4 9/8 10/6 11/10 12/8 1/19 2/9 3/9

【参加費】 大人500円 中学生以下100円

【主 催】 所沢航空記念公園管理事務所

【企画・協力】 鮎川福祉デザイン事務所、狭山カーレットクラブ

【変更点】

- ・ 参加費を ワンコイン に値下げ
- ・ 新たなプログラム を計画：カーレット体験、ユニパークマルシェ等

ユニパーク航空公園 今後の展開

- ・地域の誇りとして皆様から愛される航空公園のポテンシャルを生かして、誰もが安心・安全に、快適に過ごしていただける公園を目指す
- ・ユニバーサルスポーツの体験等を通して、公園を地域のコミュニティづくりの場として活用していただく
- ・多様な主体の参画を促進し、運営の担い手を広げていくなど、運営体制や役割分担などを研究し、安定的な管理運営を行えるようにする